

公立大学法人横浜市立大学勤怠管理システム調達・構築業務委託  
公募型プロポーザル特定結果について

横浜市立大学人事課労務担当では、「公立大学法人横浜市立大学勤怠管理システム調達・構築業務委託」について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定しました。

令和2年3月2日の提案書提出締切までに2社の応募があり、令和2年3月10日に「公立大学法人横浜市立大学勤怠管理システム調達・構築業務委託に関するプロポーザル評価委員会（以下、評価委員会）」を開催し、提案者によるプレゼンテーションを実施しました。

評価委員会での評価を受け、横浜市立大学第三契約審査会（令和2年3月12日）にて、受託候補者として特定しました。

1 契約締結に係る受託候補者

アイテックス株式会社

2 評価結果

順位	提案者	評価点数
1	アイテックス株式会社	3,325 / 3,850
2	B社	2,977 / 3,850

※評価委員は、7名（全員出席）

※評価委員会事務局：人事課労務担当

3 評価基準

評価項目	評価配点	評価事項
受託者のシステム調達・構築実績及び個人情報保護に関すること	20	(1) 本学のように複数の拠点をもつた大学法人、大学病院、地方公共団体向けに勤怠管理システムの調達・構築の実績がある。 (2) 受託者の責任者、管理者、リーダーは、情報通信技術に精通し、勤怠管理システムの調達・構築の経験者である。 (3) 受託者の立ち上げを行うメンバーは、教育期間及び医療機関に対する調達・構築の経験が豊富である。 (4) 受託者が個人情報保護の資格及び情報セキュリティの第三者認証を有している。
構築稼働に取り組む方針、体制、作業内容及び提案に関すること	70	(1) 労働基準法、労働安全衛生法、働き方改革関連法、委託者の36協定及び規程を理解し、準拠できる。 (2) 委託者が指定するフェーズ1～3の稼働内容及び稼働時期を実現できる。 (3) 構築稼働に対する考え方（進捗管理、課題管理、障害管理、体制等の方針） (4) 各工程別（基本・運用設計、設置、機能適用、検証、習熟、稼働切替）の作業の組み立てと手順に関する提案

		<p>(5) システム（ハード、ソフト、業務アプリケーション）構成詳細、本学既存資源の活用、必要な設置及び工事条件等に関する提案</p> <p>(6) システム構成の信頼性（2重化、バックアップ、セキュリティ対策、ログ記録、性能等）及び拡張性に関する提案</p> <p>(7) 研修の実施、マニュアルの作成等運用支援等に関する提案</p>
運用保守に取り組む方針、体制、作業内容及び提案に関すること	35	<p>(1) 運用保守に対する考え方（進捗管理、課題管理、障害管理、体制等の方針）</p> <p>(2) システム保守サポートの考え方（ハード、ソフト、アプリ、予防交換、保守交換、バージョンアップ、制度改正、利便改善、経費有無等）</p> <p>(3) システム運用サポートの考え方（特に、機能理解と操作利用方法に関するQ&amp;A対応、容量監視、通信監視、性能監視、最適化調整チューニング対応等）</p> <p>(4) 機器やソフトウェアの適切な管理方法及び運用時間帯の利用上の留意点に関する提案</p> <p>(5) 適切な処理進行オペレーション及び自動化に関する提案</p> <p>(6) 緊急時、災害時対応及び故障時で解決が困難な際の代替構成の提供等に関する提案</p> <p>(7) 消耗品の取扱い、安定稼働の継続及びシステムの寿命延命に関する提案</p>
自由提案	20	<p>(1) 旅費精算システムと連動する場合の方法提案（例：他社製品との連携、自社開発による新規カスタマイズ等）</p> <p>(2) 実現可能性のある具体的かつ提案業者の強みを活かした提案</p>
提案内容を実現させるための保守費用	5	<p>(1) 保守費用が内容に見合ったもので、低廉化が図られているか</p>
指定要求仕様選択式回答書	400	仕様書の各要件の実現可否及び提案に関すること

※評価委員1名あたりの配点：550点（内訳：提案内容150点、選択式回答書400点）

※最大評価点（満点）：550点×7名＝3,850点